

令和4年(2022年)7月20日(水曜日)

都内の児童 清流散策

みしまエコツーリズム

学生企画の旅プラン実現

「水の都」と呼ばれる三島市の清流スポットを巡る「みしまエコツーリズム」が17日に

開かれ、東京都杉並区兵衛川や三島梅花藻の里などを訪れた。環境学習に取り組みたい一行は河川環境の保



河川環境の保全について学ぶ児童や学生ら
＝三島市の三島梅花藻の里

の手で清流を復活させてきた三島の旅行プランを企画。昨年には国土交通省が主催するコンテストの学生部門で2位となる優秀賞に輝いたものの、新型コロナウイルスの影響で実現には至らなかった。そのプランを同大の学生も所属する国際交流団体「チャレンジ・フォー・ザ・フューチャー」が受け継ぎ、区の助成を受けながら外国人を含む小学生19人を三島に招いた。バスで三島に到着した一行は河川環境の保全に取り組みNPO法人グラウンドワーク三島の案内で各所を回り、透き通る水が流れる源兵衛川などを散策。三島梅花藻の里では環境保全の活動や思いについて説明を受けた後、絶滅危惧種ミシマバイカモの清掃作業も体験した。

企画した明治大4年の新井駿太さん(17)は「単に水がきれいというだけではなく、川を守る思いがある。子どもたちに伝えられ、自分にとっても良い経験になった」と話した。(三島支局・金野真仁)